

突破実界限

題字 限界突破 指揮 伊方町教育委員会指導主事 佐々木一光 解説は3面



プライスレス

砥部むかしのくらし館
館長 豊島吉博

日本は、いつの間にか「お金」で評価される金中心社会になってしまいました。本当に大切なものを忘れているのではないか?と思うのは、私一人なのでしょうか。もちろんお金は大切ですが、売上、費用対効果、マネーロンダリングなど、各組織で「金=数字」ありきが進んでいます。一方、「断捨離」も進んでいます。かつて愛され重宝された道具や衣装などが、古いなどと捨てられ消えていきます。「物は大切に」は死語なのでしょうか?

教育の世界では、成績の数字はあるものの、子どもたちの情操を、個性に合わせてどう伸ばしてあげられるかが、最大の課題であり、目標だらうと思います。そこに、金や損得があるのでしようか?ないですよね。

では、お金だけではない大切なものは何か?「プライスレスな心、人や物を大切にすること」ではないかと思います。

発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスボワール愛媛文教會館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

(8)(6)(4)
(7)(5)特集 「初任者の声」
稻田さんの法律豆知識
(3)(2)学校紹介 湯山小学校
地区教育会だより(北宇和)
ローカルトピックス

そんな思いで、地元砥部を始め、愛媛や全国の昔の道具や民具など5万点を集めた体験型ミュージアム「砥部むかしのくらし館」を、オープンしました。展示物と接し、ふれ合う中で、昔の人と暮らしの息吹を体験できるのが狙いであります。無くなつた学校、店、街並みなど、シニアは感激し懐かしみ、若者は学びます。

砥部町内4小学校から3年生が、勉強に来ます。ダイヤル式電話や、蓄音機、籠など、写真でしか見たことがない品々を実際に見て、触って驚き、学び、喜んでくれています。そこには、お金や数字などでは分からぬ時代時代に生きた人々のぬくもりが伝わってくるのです。時空を超え、それぞれの時代に実存した本物の凄みを感じます。

金に関する重みのある「プライスレス」な世界。「温故知新」の世界。せちがらく厳しい時代だからこそ「個性ある心豊かな感性」が大切で、本当に守り伝えたいものではないでしょうか。

金に関する重みのある「プライスレス」な世界。「温故知新」の世界。せちがらく厳しい時代だからこそ「個性ある心豊かな感性」が大切で、本当に守り伝えたいものではないでしょうか。

昭和48年 愛媛新聞社入社～平成6年まで在籍
(とよしま・よしひろ)
平成6年 日本サッカー協会常務理事兼事務局長
平成18年 Jリーグエンタープライズ社長・フット社長
平成25年 愛媛県サッカー協会会長～令和4年より名誉会長
平成26年 平成27年 愛媛FC社長～平成29年より顧問
愛媛県スポーツ協会理事～令和5年より常務理事

念願の教師となり、故郷中山から自転車で隣町の立川中学校へ通う。子どもたちへの熱い想いを胸に、片道7キロの砂利道も楽しめ。夢に向かって走る彼を、赤紙が満州へと連れ去る。持たされたのはチョークではなく、銃▼終戦。済州島から引き揚げ。故郷、学校、自分の求めの道への帰路。その船

「第十東予丸」は定員の3倍を乗せ、1945年11月6日前9時半、突風に煽られ伯方島木浦沖で沈没。死亡・不明は400名以上▼彼とは私の父の兄。劣悪な環境の中、泳いで岸まで、夢までたどり着く体力は:▼昨年、犠牲者を弔う伯方島の寺を母と初めて訪問。途中出会った老人に慰靈塔への道を尋ねると、当時、親は家業の銭湯を開放し、地域の方々と懸命に救助活動を行つたと語つた。これは伯父の導きか▼兄への想いを亡き父から引き継ぐ母は、2か月後に死去。皆の想いを私は引き継いでいるか▼県内最大級の海難事故。多くの犠牲が「しまなみ海道」建設につながつたとか▼伯父の墓に刻まれている祖父の叫び。「年老ひし父がはるばる来て待てる木の浦沖にはよ浮かみ来よ」

ぶきょう 韻

ひとこと



愛媛県教育研究協議会
副会長
桐山 真美

金木犀の咲く頃に

10月になると、通勤中、どこからともなくよい香りがして、「ああ、今年も金木犀の季節が来たのだな。」と気付かされます。そして、「どこから香つてくるのだろう。」と、花のありかをつい探してしまいます。

金木犀は育てやすく、花も楽しめるので、多くのご家庭や学校で植えられています。花言葉は「謙虚」。その言葉どおり、普段は他の樹木に紛れてどこにあるのか分からぬ金木犀ですが、季節が来るときつかり花を咲かせ、周囲の人を心地よくしてくれます。

昇任教頭として、西条市に勤務していたときに、地域の方が「金木犀の香りに

のって、『西条まつり』がやつてくる」と教えてくださいました。西条出身の方は、遠くに住んでいても金木犀の香りがすると祭りを思い出し、いてもたってもいられなくなるとか。

匂いを嗅ぐことで記憶が蘇ることを「ブルースト効果」と呼びます。ブルーストの著書「失われた時を求めて」の中で、主人公がマドレーヌの香りで幼少期を回想する場面に由来しています。

私はと言ふと、金木犀の香りを感じて思い出すのは、黄昏時に母と妹と一緒に家に帰る場面です。幼少時、母が働いていたため、祖母宅で夕飯時まで過ごし、仕事帰りの母と妹と私は、黄昏時に母と妹と一緒に家に帰る場面です。幼少

時に、現代にも通じる貴重な教えや学びがあります。150周年という節目に、湯山の歴史がぎっしり詰まった玉手箱をひもとく中で、「湯山のすごいところ」がうかがえるお話を皆さんに紹介します。

湯山の歴史を探る

石手川や菊ヶ森を含む山々と自然の恵み豊かな地にある本校は、1874(明治7)年3月10日(一説には9月ともいわれる)、湯山ノ内食場甲163番地にわられる、湯山学校として設立され、今年度で創立150年目を迎えます。長い歴史を刻み続けた本校には、多くの逸話や出来事、楽しいエピソードなどがあり、その一つ一つに、現代にも通じる貴重な教えや学びがあります。

【湯山小学校の校歌は、かなり古い】

【湯山小学校へ寄贈された】

本校の電話番号が、0001です。なぜ1番なのか、その理由が、昭和34年に編纂された「湯山小学校85年のあゆみ」の中にありました。「昭和18年三好庄太郎氏自宅電話(湯山1番)を湯山小学校へ寄贈された」という記述です。湯山村長・県会議員をされた地域の大先輩である三好氏の本校に対する期待と愛情が伝わってきます。

150年という長い歴史の中には、このように驚きと感動のエピソードがまだたくさんあります。今後も、先人の思いを受け継ぎ、湯山の歴史と伝統を継承しながら、地域・保護者・教職員が一体となつた教育活動に、精一杯取り組んでいきたいと思います。

学 校 紹 介

No.243

松 山 市 立 湯 山 小 学 校



【湯山小学校の校歌は、かなり古い】

【本校の校歌は、1888(明治21)年に作られました。作詞は、初代校長の相原啓次郎氏ですが、作曲者は残念ながら

(教頭) 川本 孝

今年の4月から、教育委員会で指導主事として勤務しているが、教育現場で勤務していた頃は常に「限界突破」の精神を大切にしながら子どもたちと切磋琢磨し、様々なことに取り組んできた。

限界を感じて苦しんでいる子どもが、あきらめることがなく目標に向かって、何度も失敗しながら挑戦し、乗り越えた瞬間の顔は最高に輝いていた。そんなすばらしい世界が教育のよさなのかもしれない。

最近は、自分自身の体型の限界突破にはくれぐれも気を付け、怠け心がある私だが、限界を作らず、生きがいを見つけていろいろなことに挑戦し続けていきた



伊方町教育委員会
指導主事
佐々木一光

題字に寄せて

限界突破

**地区教育会
だより**

北宇和教育会 に思う

北宇和教育会



北宇和教育会
会長 **高田 明展**



ナードで集団活動ができず、連帯感が薄れてきているように思います。今年度は4年ぶりに顔を合わせての総会を開き、議事承認が得られました。また、予土線利用のトロッコ列車一日研修旅行も参加者が30人を超えて楽しみました。四万十川の雄大さと沈下橋それを囲む原風景に心打されました。10月秋晴れの中、軽スポーツ大会ではカローリングを行い、全員が思い通りにいかぬも懸命に競技し、大声で応援して心地よい汗をかいて、その後の懇親会も盛り上がりました。各活動でも事務局任せでなく、各理事が役割を分担し、現職会員が率先して動き、スマートな運営となり、現退一体の活動が復活しました。教育講演会も愛教研支部と交互に講師を選び、相互の思いを生かせています。

しかし、まだまだ各活動への参加者は2割弱で、高齢会員への声かけも不十分であり、退職者の学校環境美化支援や学校外の教育活動支援の不足が今後の課題であると思います。

ローカルトピックス

今城神社 ー豊岡の先人、今城宇兵衛ー

江戸時代、豊田村の庄屋だった今城宇兵衛は、毎年氾濫する豊田川に私財を投じて堤防を作り、村の田畠を守りました。そして、享和の大飢饉が起こったときには、減税を直訴しようとしました。直訴という大罪のため、宇兵衛は捕えられ亡くなってしまい

ます。直訴という大罪のため、宇兵衛は捕えられ亡くなってしまい

ます。直訴という大罪のため、宇兵衛は捕えられ亡くなってしまい



現在、宇兵衛の墓碑は豊岡の墓地にひっそりと祀られ、今城神社には、頌徳碑が建立されています。その神社の境内は、今も

地域の方がきれいに掃き清めています。また、毎年春になると、今城神社の満開になつた桜の下に地域住民が集まり、花見や餅まきが行われます。今年も楽しそうな笑い声が響いています。

た。そんな豊岡の人々の温かい心と幸せそうな笑顔を、いつも宇兵衛が遠い空の上から見守っているような気がしてなりません。

(愛媛文教月報編集協力委員 神野 尚代)

特集 味自慢《我が家・我が町》

再現したい！幻の赤飯



四国中央教育会
O.B. 厚子
西

祖母が赤飯好きということもあり、私も子どもの頃から好んで食べた後は義母が受け継ぎ、約40年間作っていた赤飯……

ここでいう幻の赤飯とは、夫の実家である廣栄堂で作っていた赤飯のことです。菓子職人の義父が他界した後は義母が受け継ぎ、約40年間作

いた赤飯……

義母は和菓子や餅等も作っていましたが、赤飯は毎日作られていたのが、作業台いっぱいに広がった出来たてホカホカの赤飯をつまんだ時は夫と一緒に手伝っていたのです。おいしかったこと！今でも鮮明に覚えていました。

義母が他界し、廣栄堂も住居に改築したので、義母の赤飯は幻となりました。再現して食べたい！と思いつ立、義母がメモ書きした分量表や手伝った時の手順を思い返し、退職してから作つてみました。結果、おいかつたのですが、何かが違います。業務用の大きなセイロではなく、家庭用の蒸し器で作つたからでしょうか？何かのさじ加減でしょうか？

△令和5年度愛媛県功労賞	亀岡マリ子様	77歳	元松山市立双葉小学校長	宇和島市
△瑞宝双光章（高齢者叙勲）	千葉 城圓様	88歳	元双海町立由並小学校長	伊予市
△瑞宝双光章（秋の叙勲）	森本 洋様	88歳	元新居浜市立神郷小学校長	新居浜市
△令和5年度旭日双光章（秋の叙勲）	渡部智磨子様	70歳	元砥部町立麻生小学校長	砥部町
△令和5年度瑞宝双光章（秋の叙勲）	上田 純子様	70歳	元八幡浜市立松柏中学校長	八幡浜市
本馬 穀様	70歳	元元松前町立松前中学校長	松前町	

祝 受章・受賞おめでとうございます

り続け地域の方々に愛されてきた赤飯です。

幸せな味が口の中に広がりました。地域の方や先生方からも「おいしく食べたい！」と言われ続けて、みんなに食べてもらいたい！」これが今の私の夢のひとつです。

いぎす豆腐



今治市立立花小学校栄養職員
井出 恭子

今治市には、「いぎす豆腐」という郷土料理があります。「いぎす豆腐」の作り方は、今治市近辺で採れる「いぎす」といわれる海藻と、生の大豆粉をだし汁で煮溶かし、えびやごぼうなどの具を調味料で煮たものと一緒に冷やし固めた料理です。最近では、家庭で作ることはほとんどなくなりましたが、今治市民にとっては懐かしい年に一度は食べたい味です。学校給食では、カップに具を入れて冷やし、夏場の7月頃に学校給食に提供しています。とても手間のかかる献立ですが、児童からは敬遠されがちです。大豆独特の臭いと、苦味が嫌いという児童が多くいます。あまり食べたことのない味なのかも知れません。しかし、食べないからではありません。少なくなくなります。しかし、食べないと立つていて、一粒一粒のもち米もふつくらと立つていて、味付け残らざるを得ないと困ります。

「エネオス」「コスモ石油」ガソリンカード ご入会のおすすめ



全国のサービスステーションでご利用頂ける
「エネオス」と「コスモ石油」のガソリンカード
ご利用代金は引去で便利！



お問い合わせは
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
または 都市学校生活協同組合
<http://www.ehime-gakuseiyou.jp>

毎月更新の給油価格は、愛媛県学生協HPIにてご確認下さい。

理数教育の未来へ 啓林館

尋常小学算術 (縦表紙)復刻版

広島支社

〒732-0052
広島市東区光町1-7-11 広島CDビル5F
TEL 082-261-7246

尋常
小学算術
新六学年兒童用



文部省

に変化を付け、試作を重ねていま
す。毎年、我が家では味見をしても
らい、意見を聞いています。

今年はどうだろうか。少しどキドキしながら給食時間に様子を見に行きます。「おいしい」と言つて食べている児童や、「苦手」という声など様々な感想が聞こえます。「先生、郷土料理やけん頑張つて食べたよ、おいしかった」という児童もいました。初めて食べた児童も、毎年食べていると味に慣れ、食べられるようになるようです。

食文化の伝承のため、そして児童の記憶に残る学校給食であつてほしいと願い、毎日給食づくりに励んでいます。



大洲市立大洲北中
教諭
川野 博章

「うまいのう、『こもたき』

令和5年度は、コロナ禍以前の活動が軒並み再開された年であつたと 思います。そんな中、9月1日から は大洲市の肱川河川敷の「いもたき」 も再開されました。再開を心待ちに して いた市民が薄暮の河川敷に集ま り、盛り上がり て いる姿を見ると、 大洲市民にとつての「いもたき」 は、ふるさとの秋の風物詩であり、 市民のソウルフードであることを実



宇和島教育会
OB
毛利 弘子

つなげたい宇和島の味

料理が余り得意でない私が退職

運営したり、持ち帰りのセットを販売したりして、その伝統を受け継いでいます。もちろん、市内の小学校の学校給食にも登場します。涼しくなった河川敷で、ホクホクの里芋を賞味しながら気心の知れた仲間と語り合う楽しさも含めて、大洲市民の「味自慢」になっています。

大洲の「いもたき」は、藩政時代の頃から地元の農家が親しんできた郷土料理をもとにしており、昭和41年に観光事業化したことです。肱川流域の肥沃な土地で育った里芋を、同じく肱川の鮎から取った出汁をベースに、油揚げ、こんにゃく、椎茸、鶏肉などを甘めのしょうゆ味で煮込んだ逸品です。山形県中山町及び島根県津和野町の「芋煮」とは意味や具材が異なりますが、ともに「日本三大芋煮」に数えられます。現在はいくつかの登録店が会場を

感します。また、本校の1年生が「総合的な学習の時間」で調べ学習する地域学習のテーマとしても定番になっていますので、今日はその魅力を一部紹介します。

後、先輩に誘われて「食改さん」(生活改善推進協議会)に入会しました。地域の食育アドバイザーとして活動しているボランティアグループです。

その活動の中で、小・中・高校生を対象に郷土料理の伝承活動もしています。宇和島の郷土料理といふと、「鯛めし」「さつま」「ふくめん」「鯛そうめん」「まるずし」「じやこてん」「ぬた」「たまごかん」等があげられます。その中で、特に子どもたちに人気なのが、「鯛めし」や「鯛そうめん」「ふくめん」です。各家庭で作られることが少なくなっています。庭で作られることもあり、鯛一匹丸ごとの料理に感嘆の声が上がります。

付けたごんにやくを、紅白のそぼろとネギ、みかんの皮のみじん切りを覆いかぶせた、見た目が華やかな料理です。「ふくめん」と呼ばれるようになつたのは、こんにゃくが見えなくなるまでそぼろで覆い隠す「覆面」する等の説があります。「鯛めし」は、日振島を住みかにしていた藤原純友の仲間たち（海賊）が、酒盛りの後酒を飲んでいたお椀にご飯をつぎ、刺身をのせて食べていたのが始まりとされています。

こうした事を伝えながら、子どもたちと郷土料理作りを楽しんでいます。

ハウジング事業のご案内

学校生協がハウジングメーカーと提携することによって、
学校生協組合員のライフスタイルを応援させて頂きます。
新築・マンション・リフォーム等、多数のハウジングメーカーと提携しております。

詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせは
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
または 都市学校生活協同組合
<http://www.ehime-gakusei-kyoukai.jp>

特集 初任者の声

令和5年度、愛媛県公立小中学校の新規採用教職員数は、308人でした。内訳は、小学校教諭181人、中学校教諭97人、養護教諭11人、栄養教諭0人、事務職員19人です。初任者の皆様が、心意気や思いを寄稿してくださいました。



四国中央市立
金生第一小
教 諭
松本 悠汰

4月、初めての職員会議。内容の半分も理解できず、周りの先生方に助けられてばかりだった。先生方に置いて行かれないようになくてはならなかったが、優しく一から教えてくださったおかげで、早く仕事に慣れることができた。今でも分からぬことがあると何でも相談することができる、自信を持つて仕事を取り組んでいい。

しかし、学級経営となると、毎日頭を抱えている。私自身の言動が正しく児童を導くことができないのかという不安。児童は大変な素直で純粋である。一貫性のない指導は児童に指摘されるが、具体的



西条市立東予東中
養護教諭
青野 梓

日々の感謝を忘れずに

今、私は小学生の頃からの夢であつた教師として、充実した日々を過ごしている。しかし、私が理想とする「グレートティーチャー」にはまだまだ程遠い。これからも本気で児童一人一人と向き合つていき、誰からも信頼される「グレイティーチャー」になりたい。

的な指導には児童は納得する。授業でも分かりやすい発問をする」と、児童の目の輝きが違う。学習内容が分かりにくく、考えることを諦めた表情にさせてしまった時は、失敗したなど猛省する。今はまだ少ないが、児童のキラキラとした目が見える時間をどんどん増やしていきたい。

配属校が中学校に決まり、不安だつた時が昨日のことのようですが。4月に養護教諭として赴任してからの半年間は、嵐のようでした。小学校の養助教諭としての経験があつても、校種が変わると

前職では看護師として、多くの命に向き合つてきました。義務教育段階からがん教育を学ぶことを知り、前職の経験を生かせる養護教諭を目指した初心を忘れないように、そして日頃から多くの先生方に支えていただいていることに感謝して、

そして、何よりも養護助教論の2年間に管理職や周囲の先生方がから教員としての基礎をたくさん教えていたことが支えとなつて、今の私があると思つています。

それでもこの半年、養護教諭として過ごすことができたのは、丁寧に相談にのつていただける校内の先生方のおかげです。また、分からぬ時に相談をするとの確な助言をくださる近隣校の先輩養護教諭の先生方がとても心強く、一人職でも一人ではないと感じながら仕事を取り組めています。

文教俳句	
—俳句ポストより一	
爽やかや松山城から見る景色	千葉県 藤井 奏成
千代紙でていねいに折る秋の花	愛知県 岡村 隆介
音楽会のメロディー届く秋の空	新潟県 余吾 到眞
落雷や烟の野菜よく育ち	松山市 池田 容子
月の暁台風予報のぬるき風	松山市 池田 容子
行きすぎて風の匂へり葛の花	東温市 戒能 多喜

に驚き、何もできない自分が嫌になることもある。それでも、改善し明日に生かそうと思うのは、支えてくださる先生方や子どもたちがいてくれるからだ。

先生方は、困っていることがあると、すぐに親身になつて相談に乗つてくださる。また、私の様子をみて、声を掛け励ましやアドバイスをくださる。同じ学校に同期がいることで、自分も頑張ろうと思えることが多くある。これらは、当たり前ではなく、幸せで恵

4月の学級開きの日、「子どもたちに会える、早く会いたい。」と胸が高鳴つていたことをはつきりと覚えている。



松山市立椿小
教諭
中尾 千春

教員としての半年

まれた環境だと思う。

素直で元気な優しい子どもたちの存在が、私の頑張る大きな理由になっている。頭を抱えるような出来事が起きても、それを乗り越え、友達と笑って過ごすことが増える姿を見ていると、子どもたちの成長を感じる。その一端を担うことができる幸せだと思う反面、責任も感じる。子どもたちの成長に置いて行かれないように、学び続け、成長し続ける教員でありたいと思う。この環境に日々感謝の気持ちをもち、謙虚さを忘れず、たくさんのこと学んでいきたい。

建設現場から教育現場へ



東温市立重信中
教諭
岡川 真和

私は数年前まで建設会社の現場監督として、ヘルメットをかぶり作業着姿で働いていました。建設現場では、人力では扱えない資材をクレーン車などの重機を使つて運び、建物や設備を建てます。設備が完成したときの感動は今でも覚えています。しかし、人材育成を担当する中で、夢だった「教員」になりたいという気持ちが強くなり、転職を考えました。そして講師経験を経て、この度、新規採用

今年の4月、初めて教師として教壇に立つことになった。小学生の頃からの夢をかなえることができて期待を抱く一方で、私に教師



伊方町立三崎小
教 諭
比企愛里紗

初心を忘れず、 学び続ける教師に



鬼北町立広見中
教 諭
得能 實太

教師の魅力を感じながら

の役目が務まるのだろうかといふ大きな不安もあつた。
実際、かわいい子どもたちと毎日一緒に過ごすことができて、楽しい思い出がどんどん増えていく。一方で、思い描いたとおりにいかないことも多く、悩んだり落ち込んだりする日も多々ある。しかし、私は周りの人にとっても恵まれていると感じている。先生方や保護者、地域の方々に温かく見守られ、サポートしていただいている。そしてなにより、子どもたちに支えられている。子どもたちの笑顔は、私にとっての一番の宝物。子どもたちがうれしそうに笑つたり楽しそうに話したりする姿を見ると、とても元気づけられる。そして、その笑顔をいつも引き出せるような学級経営を行いたいと思われる。
こうした恵まれた環境で働かせていただいていることに感謝の気持ちを忘れず、これからも子どもたちと一緒に学び続け、成長し続ける教師でありたい。

部活動指導においては、8月の大会で愛媛県の頂点に立った。大学在籍時は部活動指導に対しても消極的かつ批判的だった私が、マヌケができるほどノックを打つようになつたのは、日々の努力を惜しまない部員が目の前にいたからだと強く思う。

これからも、教師の魅力を感じながら、目の前の生徒のために何ができるのか考え、試行錯誤を繰り返しながら成長する教員であり続けたい。

「1年生学級担任」—軟式野球部副顧問」と記されていた。初任者で学級を任せられることを光榮に思うと同時に、生徒も学級担任も初めて尽くしという中でうまく学級経営ができるのか、軟式野球未経験の私に副顧問が務まるのかといつた大きな不安を感じた。

入学式以降は、学級経営、授業準備、部活動指導、初任者研修などで常に締め切りに追われる日々が続いた。そんな私にとっての支えは、学級の生徒や先輩教員だった。パワフルな生徒たちに囲まれ、生徒の成長を間近で感じるたびに「これこそが教師の魅力」と強く感じる。また、見通しが持てるよう助言をしてくださったり、気にかけてくださったり、認めてくださったりと、相談しやすい雰囲気を作ってくれる先輩教員の存在がとても心強い。そんな先輩教員から、今後もたくさんのこと

を吸収したい。

ご冥福を祈ります	黒河 健二様
白砂 井上 文男様	赤星 房男様
94歳	93歳
宇和島市吉田町立間戸甲三五四	伊予郡松前町高知甲四二
5・11・7	5・10・6
八幡浜市五反田一丸三	松山市湯渡町五十六
84歳	5・9・25
八幡浜市五反田一丸三	5・7・29

上流から流れる清流と青々と茂る森に、心引かれこの風景を描きました。幼い頃は色々が特徴的なものに心引かれていましたが、年を経て、豊かな自然や歴史ある風景にも代えがたい価値を



新居浜市立西中
教諭 宮田 愛里

ふるさとスクッチ

No.471

生子橋とえんとつ山

感じています。新居浜市は別子銅山の発展とともに栄えた町で、今もなお様々な文化財が残っています。「えんとつ山」の名で親しまれている旧山根製錬所煙突も、その一つです。先人の知恵と努力の結晶であるこの風景は、胸に深く刻みたい風景の一つです。



稻田さんの法律豆知識

No.17

不動産登記雑感

私が相談を受けた中で、「建物の固定資産税を払っているのに、登記がされているのではない」と聞いたのです。が、どうしたことですか」といわれることがあります。固定資産税は、地方自治体が現場の調査を行い、現況に合わせて課税されます。かつては、自己資金で家を建てられることが、家の登記をしないまままでいる方がありました。相続登記をしようとしました。見つかった時に、どうして登記をしてくれていなかっただろうとの愚痴を聞かされたこともあります。不動産登記は、例外を除いて、基本的には当事者が、登記申請をしないと登記簿に反映されない場合が多いと思つていただいてもよろしいかと思います。

私も、土地の固定資産税が、一気に上がつていて、気がつき、市の税務課に問い合わせたところ、「畠のところへ砂利が入つて、駐車場になつとりましたよ」と言われ、考えてみると急坂傾斜地の県の事業

として工事をし、登記簿上「畠」が、形状としては、畠ではない状態になつたので、宅地並み課税をされたのです。家を新築された方は、経験をされていると思いますが、若い方で、これから家を建てたいとお考えの方のために参考となると思われますので、登記について書かせていただきます。自己資金がいくらかありますので、登記簿については、金融機関から融資を受けようと、金融機関としては、融資したお金の担保として、抵当権の設定を要求します。

まずは、土地も購入して家を建てようとするとき、土地を購入する段階で、土地の所有権移転登記をし、購入した土地を担保に抵当権を設定し、融資を受け、売買代金を支払うことになります。

その後、家が建ち、入居する段階になると、新しく建った家屋の登記をし、その家屋に抵当権を設定し、融資を受け、建築代金を支払うということになります。



お知らせ

◆文教ロビー展

愛媛文教会館1階ロビーには、会員の皆様の作品、「愛媛文教月報」の題字、愛媛大学俳句・書文化研究センターと松岡紀雄様（松山市教育会OB）からご提供いただいた著名画家や書家の作品等を展示しています。年間を通して展示しておられます。希望も、随時受け付けております。「ご希望の方は、本教育会までお申し出ください。